

株式会社フェルナンドス（東京都）【ネイルサロン・アカデミー】



LEADER

統括マネージャー 平 美香 氏

商工会議所のイチオシ

次代を担う若き
女性リーダー・平さん
の取組をご紹介します

東京都江戸川区でネイルサロン事業を展開する株式会社フェルナンドス。統括マネージャーの平さんは、厚生労働省が実施する「ジョブ・カード制度」を活用し、「若者・女性の活躍推進」に取り組んでいる。

「ジョブ・カード制度」を活用し、
若手女性ネイリストの育成・活躍を実現！

■背景・きっかけ:「ジョブ・カード制度」の導入

当社は、お客様が来店しやすいアットホームな雰囲気魅力を、古くから下町として賑わう地域で事業を展開。華やかな場所で働きたいと憧れるネイリストも多く、地域的に人材の確保が大きな課題であった。

また、ネイリストの育成にはそれまで2~3年の歳月を要するというのが当たり前で、若手ネイリストを採用できても、会社は育成に体力を消耗するばかり、という状況であった。

国の支援を受け職業訓練を実施し、さらには人材の確保につながるという「ジョブ・カード制度」は、当社にとって大変魅力的な制度であった。

■取組内容:「ジョブ・カード制度」を活用し、若手ネイリストの育成・評価方法を見直し

「ジョブ・カード制度」の導入にあたり、ネイリストの育成のための訓練項目や職務評価の基準を抜本的に見直した。それまでバラバラであった体制を整え、新たな体系を構築した。長い時間を要するネイリストの育成には、職位・職務区分を細かく設定し、目指すレベルを明確にすることで、一定期間の訓練で正社員まで育成することを可能とした。

また、全社員を対象に、能力・技術・クオリティーを図る「タイムテスト」を定期的実施した。社員一人ひとりが「時間」を意識して作業を行うことで、生産性の向上を図ることを意識した。



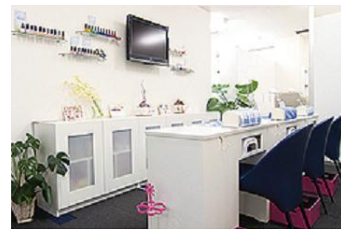
中小企業の実践
ポイント

- ▶ 「ジョブ・カード制度」を活用し、人材の育成・評価方法を抜本的に見直し
- ▶ 社員に目指す目標を明示することで、意識高揚・生産性の向上・職場定着を図る

■効果・成果:「ジョブ・カード制度」の導入が、「若者・女性の活躍推進」につながる

全ネイリストに、目指すレベル・目標(昇進ステップ)を明確に提示することで、社員の意識高揚、若手ネイリストの定着に繋がった。2010年の制度導入と共に入った訓練生は、2011年には正社員として採用され、現在は店長として店舗運営を任せるほどに成長した。

人材の育成・評価方法の見直し、社員の気持ちを高揚させ、生産性の向上を引出し、さらには職場への定着、店長となるまで成長を遂げるなど、活躍推進に結びつくこととなった。



■今後の展望と課題:「お客様と社員の期待に応える職場を作る」

将来的に産休・育休を取得したいという社員からの声も多く、今後は、短時間正社員制度等について検討を進めたい。お客様からネイリストの指名が入ることもあるため、出産・育児で職場を離れた社員にもぜひ復帰して、活躍してほしい。「ジョブ・カード制度」の導入は、「気付き」をもたらしてくれた。それぞれの社員が持つスキルを十分に引き出し、活躍へと導くことの重要性と難しさを改めて実感している。今後も、「お客様と社員の期待に応える職場を作る」ことを目指し、取り組んでいきたい。

日本商工会議所「ジョブ・カードセンター」<http://www.jc-center.jp/>
厚生労働省「ジョブ・カード制度」http://www.mhlw.go.jp/bunya/nouryoku/job_card01/

【企業データ】

代表者	代表取締役 小島 健次	会社設立年	昭和53年	従業員数	35人
本社所在地	東京都江戸川区東瑞江1-27-6 小島ビルB1F		ホームページ	http://nail-piano.com/	
事業内容	イタリアンレストランおよびパン・洋菓子ショップの管理・運営、ネイルサロンおよび美容に関する店舗の運営				